

研修企画書

裴 鎬洙 (ペホス)
ミカタプラス
MAIL : contact@en-coach.com

【タイトル】

「採用コスト」を下げる離職対策～コミュニケーション風土編～

【対象者】

- 「採用⇔離職」の悪循環のしわ寄せを受けている医療・介護従事者
- 「採用コスト」を下げたい経営者や中間管理職の方
- メンタル不全や早期離職のケースが気になる経営者や中間管理職の方

【受講で得られる主なメリット】

- メンタル不全や早期離職を予防できる
- 経営者レベルと現場レベルの双方で「採用コスト」を下げることができる
- 職場のコミュニケーション風土の作り方を学ぶことができる

【コンセプト（概要）】

この研修は「現場（社員）レベルで実践できる離職対策」を学ぶ研修であり、「関係性に起因するメンタル不全や離職の予防方法」を学ぶ研修です。

生産年齢人口が減少し続けているいま、業種を問わず人材採用は経営課題の一つとなっています。魅力的な経営をしている会社では、継続的な人材採用ができていますが、一方で人材採用が紹介会社頼みとなっている会社では、その紹介料が経営を圧迫します。

また、せっかく採用・育成した人材が離職してしまえば、それまでにかけたコストが、すべて水の泡となりますし、離職は何としても避けたいところだと思います。

蛇口からでる水の量は減っています。もし、湯船から水漏れしていて、その原因がどこにあるのかわからなければ、対処ができません。そうすると、いくら蛇口から水を注いでも、いつまで経っても水は貯まりません。

社員が離職する原因はいくつもありますが、こちらの研修では、「目には見えない環境」であるコミュニケーション風土をクローズアップします。コミュニケーション風土は人間関係に直結し、職場の雰囲気や仕事の生産性も左右するものですが、「目には見えない環境」のため、なんとなく問題だと思いつつも、扱えていないという声をよく耳にします。

この研修では、学んだことを一人一人の社員が扱える（実践できる）ように、そのコツも伝授します。

【所要時間】

基本2時間（60分～180分で調整可）

【講師料】

参加人数・時間により応相談

【内容】

1) 「採用コスト」に着目する

- ・「採用コスト」の種類
 - ①お金
 - ②時間（労力）
 - ③メンタル 他

2) 介護業界の離職対策の実態

- ・介護業界の離職は減少傾向
- ・「採用⇔離職」の悪循環
- ・離職理由と離職対策は一致しているか
- ・「経営者ができる対策」と「現場ができる対策」

3) 離職理由にあがる「人間関係」の実態

- ・職場の人間関係の悩み・不安・不満
 - ▶自分と合わない上司や同僚がいる
 - ▶部下の指導が難しい
 - ▶管理職の管理能力が低い
 - ▶経営者・管理職が示す“方針”が不明確である 等

4) 職場に嫌気がさすコミュニケーション風土

- ・職場のコミュニケーション風土は「目には見えない環境」
- ・メンタル不全や早期離職を招く「〇〇〇〇」の扱い方

【研修実施の流れ】

- ①お問い合わせ
- ②お打ち合わせ（研修目標・内容・日時・講師料等の確認・合意）
- ③事前準備物の確認
- ④研修実施・アンケート回収
- ⑤請求・お支払い